

川監委発第185号

令和2年1月28日

川越市長 川合善明様

川越市議会議長 三上喜久蔵様

川越市監査委員 牛窪佐千夫

同 石川隆二

同 山木綾子

同 大泉一夫

定期監査及び行政監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査及び同条第2項の規定に基づく行政監査を執行したので、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を提出する。

第1 監査の対象

産業観光部

産業振興課、雇用支援課、農政課、観光課

建設部

建設管理課、道路街路課、用地課、道路環境整備課、河川課、建築住宅課

第2 監査の期間

令和元年10月9日から令和2年1月21日まで

第3 監査の方法

あらかじめ提出された資料に基づき、所属長、関係職員からその内容について説明を求め、令和元年度（4月から9月まで）の事務の執行及び財務に関する事務の執行が、法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているか否かを主眼として監査した。

今回の監査重点事項及び主な着眼点については、以下のとおりである。

1 収入事務について

- ・使用料、雑入（その他雑入）を対象とし、4件以上該当する所属については、3件を抽出した。

着眼点 ①調定事務 ②徴収事務 ③滞納事務

2 現金の管理について

着眼点 ①管理状況 ②照合体制 ③納入状況

3 契約事務について

- ・委託契約（随意契約）を対象とし、4件以上該当する所属については、契約の種類等を考慮し、3件を抽出した。

着眼点 ①契約の方法 ②契約締結 ③契約の履行

4 旅費の支出事務について

着眼点 ①目的及び履行

5 備品管理について

- ・備品出納簿より3件を抽出した。

着眼点 ①管理状況

6 情報管理について

着眼点 ①管理状況

第4 監査を執行した監査委員

牛窪佐千夫、石川隆二、山木綾子、大泉一夫

第5 監査の結果

監査の対象となった部署における事務の執行及び財務に関する事務の執行については、法令に準拠するなどおおむね良好に執行されているものと認められた。監査の結果は以下のとおりである。

【産業観光部】

収入事務について

農政課において、前回の監査で同様の指摘を受けたにもかかわらず、行政財産使用許可書の審査請求期間の教示文が旧様式のものがあった。

今後は財産規則等にのっとり、適正な事務処理に努めるよう要望する。

【建設部】

収入事務について

道路街路課において、行政財産使用料減免申請書が提出されていないにもかかわらず、使用料を免除していた。

今後は財産規則等にのっとり、適正な事務の執行を図るよう要望する。